

AT-1

組合せ論と情報理論 —最新動向と展望—

日時：2023年9月14日（木）13:00～16:40

開催：名古屋大学（東山キャンパス）

IB 電子情報館中棟 IB014 室

企画：情報理論（IT）研究専門委員会

情報理論は、情報通信の数学的な基礎理論であり、数学の分野である組合せ論と昔から密接に関係している。過去半世紀にわたって、情報理論の問題に内在する組合せ構造が盛んに研究されてきた。また、近年情報理論における限界解明の手法は組合せ論の発展に大きく貢献している。

本企画では、以下の話題について紹介する。

- ① 符号・マトロイドやグループテストの回顧と最新トピック
- ② 情報理論分野の人工知能への応用
- ③ 組合せ問題の求解技術
- ④ 情報理論に関連する組合せ構造の最近の研究進展

講演者

（講演順，敬称略）：

- 栗林 稔（岡山大）
- 盧 曉南（岐阜大）
- 宋 剛秀（神戸大）
- 藤原 祐一郎（千葉大）
- 城本 啓介（熊本大）